

# 第51回「感性研究フォーラム」講演会

## 感性の研究の未来 (Part 2)

主催：繊維学会研究委員会「感性研究フォーラム」

協賛：一般財団法人日本繊維製品消費科学会、一般社団法人日本色彩学会、一般社団法人色材協会、  
一般社団法人日本家政学会

日時：2019年12月14日(土) 13:00~17:00

場所：大阪府立男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター) セミナー室2

ドーンセンターへのアクセス：<http://www.dawncenter.or.jp/top/index.jsp>

京阪「天満橋」駅下車。東口方面の改札から地下通路を歩いて1番出口より東へ約350m。

地下鉄谷町線「天満橋」駅下車。1番出口より東へ約350m。

JR東西線「大阪城北詰」駅下車。2番出口より土佐堀通り沿いに西へ約550m。

マップ：<http://www.dawncenter.or.jp/shisetsu/map.html>

プログラム：

13:00 受付

13:30 開会挨拶

神戸松蔭女子学院大学 徳山孝子  
(研究委員会「感性研究フォーラム」委員長)

13:30~15:00 コミュニケーションⅠ(講演)

『心理学研究における感性の定義とその測定』

関西学院大学 理工学部/感性価値創造研究センター 研究特任講師 片平建史

感性の科学的研究において、心理学的なアプローチは人の感性的な経験をいかに測定するかという点で貢献してきました。本講演では特に芸術心理学の領域で行われてきた「印象」や「感情」に関わる研究の紹介を通じて、このような測定が人の心の動きのどのような側面を対象としてきたのか整理を試みます。また、感性工学における心理学的アプローチの具体的な事例を取り上げながら、感性の心理学的研究の今後を考えます。

15:00~15:10 質疑応答(フリーディスカッション)

15:10~15:20 休憩

15:20~16:50 コミュニケーションⅡ(講演)

『嗅覚と記憶に関する心理学的研究の現在と未来』

大阪産業大学国際学部国際学科 准教授 山本晃輔

日常生活のなかで、匂い、香りとの接触により、それに関連した過去の出来事が思い出されることがあると思います。本講演では、このような現象にみられる嗅覚と自伝的記憶(過去の出来事の記憶)との関連性について、これまで行われてきた心理学的な実験や調査による実証的研究を中心に紹介し、当該分野の現在と未来について考えます。

16:50~17:00 質疑応答(フリーディスカッション)

定員：30名

参加費：一般 3,000円、学生 1,000円、研究委員会会員・協賛団体関係者 1,000円

申込：参加申込は必要ありません。当日、受付でお支払い下さい。

問合せ先：〒141-0021 東京都品川区上大崎3-3-9-208

一般社団法人繊維学会(内) 感性研究フォーラム事務局

TEL:03-3441-5627 FAX:03-3441-3260 E-mail:office@fiber.or.jp